



平成30年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社ユビテック 上場取引所 東
 コード番号 6662 URL http://www.ubiteq.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)荒木 克彦
 問合せ先責任者 (役職名)グループ管理部長 (氏名)手塚 佑介 (TEL)03(5447)6731
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第1四半期の連結業績(平成29年7月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	492	△19.0	11	△66.8	13	△62.1	10	△60.9
29年6月期第1四半期	607	11.2	35	—	34	—	25	—

(注) 包括利益 30年6月期第1四半期 9百万円(△60.3%) 29年6月期第1四半期 25百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第1四半期	0 69	0 69
29年6月期第1四半期	1 79	1 79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第1四半期	3,613	3,158	85.4
29年6月期	3,597	3,177	86.1

(参考) 自己資本 30年6月期第1四半期 3,085百万円 29年6月期 3,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0 00	—	3 00	3 00
30年6月期	—	—	—	—	—
30年6月期(予想)	—	0 00	—	3 00	3 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日~平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,306	4.6	123	13.2	109	11.3	88	21.0	6 07

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年6月期1Q	14,782,000株	29年6月期	14,742,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年6月期1Q	161,200株	29年6月期	161,200株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

30年6月期1Q	14,587,757株	29年6月期1Q	14,393,546株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 自己株式数については、ESOP信託が所有する当社株式 (30年6月期1Q : 161,200株、29年6月期 : 161,200株) を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢に改善傾向が続き、緩やかな回復基調で推移しましたが、米国政権の政策に対する懸念や地政学的リスクの高まりによる政情不安などにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは生産効率を改善する先進の工場IoTやドライバー及び工場従業員などを対象として、バイタルセンサーを使用した安全・衛生システムなど、IoT技術を駆使した製品の展開に注力してまいりました。また、前連結会計年度に引き続き原価管理の徹底、業務の効率化、コスト削減などを行い、収益構造の改善に取り組んでまいりました。

業績面では、テレマティクス車載機や紙幣鑑別センサモジュールの販売が減少したことにより、前年同四半期比で減収減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は492百万円（前年同四半期比19.0%減少）、営業利益は11百万円（前年同四半期比66.8%減少）、経常利益は13百万円（前年同四半期比62.1%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10百万円（前年同四半期比60.9%減少）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

IOT事業

IOT事業は、テレマティクス車載機の販売が減少したことにより、前年同四半期比で減収減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は138百万円（前年同四半期比35.3%減少）、セグメント利益は14百万円（前年同四半期比69.5%減少）となりました。

製造受託事業

製造受託事業は、紙幣鑑別センサモジュールの販売が減少したことに加え、一部製品の生産終了に伴う影響があったことにより、前年同四半期比で減収減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は211百万円（前年同四半期比11.1%減少）、セグメント利益は28百万円（前年同四半期比4.3%減少）となりました。

開発受託事業

開発受託事業は、子会社のユビテックソリューションズにおいて、開発案件の減少や顧客の内製化の影響があったことにより、前年同四半期比で減収減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は141百万円（前年同四半期比8.5%減少）、セグメント利益は13百万円（前年同四半期比23.5%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は3,613百万円となり、前連結会計年度末から16百万円増加しております。主な内容としましては、現金及び預金が10百万円、受取手形及び売掛金が15百万円、電子記録債権が10百万円増加し、製品が16百万円減少しております。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は455百万円となり、前連結会計年度末から36百万円増加しております。主な内容としましては、支払手形及び買掛金が37百万円、電子記録債務が41百万円増加し、未払法人税等が22百万円減少しております。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は3,158百万円となり、前連結会計年度末から19百万円減少しております。主な内容としましては、新株予約権の行使による資本金及び資本剰余金の増加21百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益10百万円の計上、剰余金の配当44百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年6月期の連結業績予想につきましては、平成29年8月10日付の平成29年6月期決算短信で発表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,756,840	2,767,734
受取手形及び売掛金	463,836	479,447
電子記録債権	—	10,260
有価証券	5,534	2,104
製品	93,315	77,218
仕掛品	14,179	19,300
原材料及び貯蔵品	53,230	50,637
繰延税金資産	3,271	4,210
その他	26,701	26,907
貸倒引当金	△408	△385
流動資産合計	3,416,501	3,437,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	62,857	62,857
減価償却累計額	△10,327	△11,395
建物及び構築物(純額)	52,529	51,462
工具、器具及び備品	184,737	185,079
減価償却累計額	△135,471	△140,348
工具、器具及び備品(純額)	49,265	44,731
有形固定資産合計	101,795	96,193
無形固定資産		
その他	22,175	24,376
無形固定資産合計	22,175	24,376
投資その他の資産		
繰延税金資産	5,509	5,509
その他	51,502	50,465
投資その他の資産合計	57,012	55,974
固定資産合計	180,982	176,544
資産合計	3,597,484	3,613,980

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	94,648	132,398
電子記録債務	110,592	151,631
未払金	35,091	30,040
未払法人税等	28,099	6,026
繰延税金負債	244	87
賞与引当金	2,662	9,900
その他	94,359	70,001
流動負債合計	365,698	400,086
固定負債		
株式給付引当金	25,637	27,271
退職給付に係る負債	28,526	28,526
固定負債合計	54,164	55,797
負債合計	419,862	455,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	928,831	939,597
資本剰余金	642,733	653,499
利益剰余金	1,585,063	1,550,907
自己株式	△56,676	△56,676
株主資本合計	3,099,952	3,087,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	546	196
為替換算調整勘定	△1,892	△1,895
その他の包括利益累計額合計	△1,345	△1,698
新株予約権	50,824	44,033
非支配株主持分	28,191	28,433
純資産合計	3,177,622	3,158,096
負債純資産合計	3,597,484	3,613,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
売上高	607,364	492,083
売上原価	478,267	400,758
売上総利益	129,097	91,324
販売費及び一般管理費	93,819	79,595
営業利益	35,277	11,729
営業外収益		
受取利息	105	101
為替差益	287	33
還付加算金	179	—
投資事業組合運用益	22	664
生命保険配当金	81	380
助成金収入	—	322
その他	112	19
営業外収益合計	788	1,521
営業外費用		
株式交付費	—	156
賃貸費用	1,510	—
その他	3	3
営業外費用合計	1,514	160
経常利益	34,551	13,091
税金等調整前四半期純利益	34,551	13,091
法人税、住民税及び事業税	9,510	3,717
法人税等調整額	△1,140	△939
法人税等合計	8,369	2,778
四半期純利益	26,182	10,312
非支配株主に帰属する四半期純利益	458	242
親会社株主に帰属する四半期純利益	25,723	10,070

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	26,182	10,312
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△114	△350
為替換算調整勘定	△1,004	△2
その他の包括利益合計	△1,118	△353
四半期包括利益	25,063	9,959
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,654	9,717
非支配株主に係る四半期包括利益	409	241

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	I o T事業	製造受託事業	開発受託事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	214,590	238,278	154,496	607,364	—	607,364
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	214,590	238,278	154,496	607,364	—	607,364
セグメント利益	46,718	30,256	17,664	94,639	△59,361	35,277

(注)1. セグメント利益の調整額△59,361千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△59,361千円であり
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	I o T事業	製造受託事業	開発受託事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	138,878	211,840	141,364	492,083	—	492,083
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	138,878	211,840	141,364	492,083	—	492,083
セグメント利益	14,252	28,954	13,515	56,723	△44,993	11,729

(注)1. セグメント利益の調整額△44,993千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△44,993千円であり
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。